

4月から地域おこし協力隊が6名着任します

花巻市では、都市地域等の意欲ある人材を積極的に受け入れ、地域おこし協力隊として地域の活性化に取り組んでいただくため、隊員の募集を行ってきました。令和6年度は6名が着任予定となっており、4月1日付で5名が着任し、4月15日付で1名が着任する予定です。

新規着任隊員のプロフィール

▶着任式 令和6年4月1日（月）13：00～ 市役所本庁舎応接室 ※4/1着任の5名

氏名	高木 健 (たかぎ けん)
前住所	神奈川県横浜市
着任日	令和6年4月1日
活動テーマ	大迫地域でぶどう栽培技術を磨いて、ぶどう農家として就農
花巻での活動への意気込み	<p>私は、自分の活動テーマに基づいてまずはぶどう栽培技術を学び、大迫のぶどう栽培面積を増やし、美味しいぶどうを作り、花巻と大迫の名を全国に広めることにより、地域活性化の一翼を担いたいと思います、着任いたしました。</p> <p>先人の方が試行錯誤して成し得たこの技術を継承し、向上させることは苦勞を伴いますが、持ち前のバイタリティで果敢にチャレンジしてより良いものを作り、認知され、発展させ、“ぶどうと言えば大迫だね”と言われるまで努力していきたいです。</p>

氏名	渡邊 昌敬 (わたなべ まさよし)
前住所	宮城県多賀城市
着任日	令和6年4月1日
活動テーマ	大迫地域でぶどう栽培技術を磨いて、ぶどう農家として就農
花巻での活動への意気込み	<p>私は過去に災害経験があり、内陸への移住願望を強く持っていました。</p> <p>近年、仕事の中で生成AIを活用するうちに「キャリアは時間をかけて築くもの」という自分の考えが180度転換し「タイミングを気にせず新しいことに挑戦できる時代が来た」と強く感じました。</p> <p>そのような心境の変化から、いろいろな地域や求人調べた結果“自分が暮らしたいまち”は自然、歴史、産業、文化も含め地域資源豊かな花巻市しかありませんでした。</p> <p>私が挑戦するのは大迫でのぶどう栽培活動です。より多くの方々と関わり、地域の一員となれるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻よろしく申し上げます。</p>

氏名	小田切 辰治 (おだぎり たつじ)
前住所	東京都北区
着任日	令和6年4月1日
活動テーマ	大迫地域でぶどう栽培技術を磨いて、ぶどう農家として就農
花巻での活動への意気込み	<p>今回、高齢化による後継者不足を解消し、大迫町のぶどう栽培の技術を継承しつつ、後世に繋ぐ事を志し、着任させて頂きました。</p> <p>前職が横浜市を中心にアイアン 製作（オーダーメイドを含めたインテリアなどの鋼材の加工・制作）+アート+建築を行っていたのでぶどう+農業+アート+ガーデン を融合したぶどう畑を造りたいと考えてます。</p> <p>農業とアートを融合させる事で、大迫の美しい風景や独自のアート 作品を生み、視覚的な魅力を伝えていきたいです。また、ぶどう畑をキャンプ場の様に活用、古民家をリノベーションして自宅兼カフェ、ワインバーを運営したいと考えています。</p> <p>まずは、地域の方々と連携を取りながら、早池峰神楽、大迫ワイン、宮沢賢治、花巻の温泉、わんこそば等々、花巻の魅力を都心と地方を繋ぐパイプ役が出来ればと思います。</p>

氏名	小田切 文 (おだぎり ふみ)
前住所	東京都北区
着任日	令和6年4月15日
活動テーマ	大迫地域でぶどう農家として就農し、ぶどうを中心とした活気ある町作りの遂行
花巻での活動への意気込み	私はこの度、大迫にてぶどう農家に就農し、ぶどうを中心に大迫地区を更に活性化させる事を目的として地域おこし隊に着任致しました。 東京ではアパレルのお仕事をしておりましたので、今までの経験も活かしつつ違った角度から大迫に新しい風を吹かせられたらいいなと考えております。 大迫にはまだまだ広く知られていない魅力がたくさんあります。 またコロナ禍を経て新しい価値観も生まれ、暮らしも変化してきております。 その新しい時代にフィットするようなライフスタイルの提案を地域の皆様と一緒に国内外に発信していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

氏名	但野 理香 (ただの りか)
前住所	東京都豊島区
着任日	令和6年4月1日
活動テーマ	里山・森林保全を学びながら、デザインで地域の情報発信に貢献したい
花巻での活動への意気込み	息子が大学生になったことをきっかけに、今しかない！と思い地域おこし協力隊に応募しました。ずっと興味があった里山・森林保全を花巻市で学び、いつかは地域の役に立てるスキルを身につけたいです。 また、27年間デザイナーとして雑誌や書籍の制作に携わってきました。紙媒体作成の経験を活かし、花巻市の情報発信に貢献できるよう自分にどんなものが作れるのか考えていきたいと思っております。 四季を通して花巻市での生活を楽しみながら、たくさんの魅力に出会いたいと思っております。

氏名	吉田 勉 (よしだ つとむ)
前住所	岩手県紫波郡紫波町
着任日	令和6年4月1日
活動テーマ	レトロタウン大迫メジャー化計画
花巻での活動への意気込み	若い頃は地元が嫌で、日本中を渡り歩き、その後海外へ。 50数カ国を放浪しながらたまに帰る岩手県。 鮭が遡上し、白鳥が舞い降り、美しい大自然に溢れ、伝統芸能が色濃く残ってる奇跡的な場所。 帰って来る度に岩手が好きになり旅をやめて起業。「デザインで岩手を盛り上げる」活動を17年。 個人的お付き合いでたまたま訪れた大迫の魅力に魅かれ、ほぼ週3ぐらいの勢いで数年間大迫に通ってました。 昭和の雰囲気残る町並み、美しい早池峰山、世界遺産の神楽、縄文文化の名残・等見所がたくさんこの大迫をなんとかしてメジャーにします！

《隊員募集について》

今回の隊員募集は、市が開設したオンラインサロン「花巻カルチペイト」へ参加していただく中で、隊員募集を行ったものです。

このオンラインサロンは、市内企業等で活躍する市民や現役協力隊と移住希望者等が参加し、花巻の魅力の再認識や地域との関わり方のイメージを持つことを目的に、花巻の地域資源活用のアイデアを出し合うものです。

令和5年度においては、全7回のサロンを通して花巻への理解を深めるとともに、地域おこし協力隊に興味を持っていただき、テーマに沿って自らの活動内容を練り上げたうえで、応募していただきました。

《その他》

○花巻市では、令和27年8月1日から令和6年4月15日現在で32名の方が着任。

4月15日現在の花巻市地域おこし協力隊は、新たに着任する6名を含め12名になります。

○地域おこし協力隊とは、都市地域等から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」とし、隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民生活の支援等の「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る総務省の取り組みです。

※地域おこし協力隊制度の詳細は、総務省の地域おこし協力隊に関するサイトにてご確認ください。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyosei08_03000066.html

